

E 1

数 学

この冊子は、数学の問題で 1 ページより 5 ページまであります。

(注 意)

- (1) 試験開始の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- (2) 監督者から受験番号等記入の指示があったら、解答用紙に志望学科と受験番号を記入してください。また、解答用マークシートには受験番号と氏名を記入し、さらに受験番号と志望学科をマークしてください。
- (3) 解答は、所定の解答用紙に記入したもの及び解答用マークシートにマークしたものだけが採点されます。
- (4) 解答用マークシートについて
  - ① 解答用マークシートは、絶対に折り曲げてはいけません。
  - ② マークには黒鉛筆(HBまたはB)を使用してください。指定の黒鉛筆以外でマークした場合、採点できないことがあります。
  - ③ 誤ってマークした場合は、消しゴムで丁寧に消し、消しくずを完全に取り除いたうえ、新たにマークしてください。
  - ④ 解答欄のマークは、横 1 行について 1 箇所に限ります。2 箇所以上マークすると採点されません。あいまいなマークは無効となるので、はっきりマークしてください。
  - ⑤ 解答用マークシート上部に記載されている解答上の注意事項を、必ず読んでから解答してください。
- (5) 試験開始の指示があったら、初めに問題冊子のページ数を確認してください。ページの落丁・乱丁、印刷不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (6) 問題冊子は、試験終了後、持ち帰ってください。

1945

1945

1945

1945

1945

1945

1945

1945

1945

1945



問題 1 の解答は解答用マークシートにマークしなさい。

1 次の文章中の ア から ロ までに当てはまる数字 0 ~ 9 を求めて、解答用マークシートの指定された欄にマークしなさい。ただし、分数は既約分数として表しなさい。なお、オ カ などは既出の オ カ を表す。

(40 点、ただし数学科は 60 点)

(1) 1 つの袋に、S、T、U の 3 種類のカードがそれぞれ  $s$  枚、 $t$  枚、 $u$  枚ずつ入っている。ただし  $s, t, u$  は 3 以上の整数である。この袋からカードを 1 枚ずつ 3 枚取り出して、取り出した順に並べる。ただし、取り出したカードはもとに戻さない。次のことが成り立っているとする。

(i) 1 枚目のカードが T となる確率は  $\frac{1}{6}$  である。

(ii) 1 枚目のカードが T で、かつ、2 枚目のカードが T となる確率は  $\frac{1}{39}$  である。

(iii) 並べたカードが 1 枚目から順に T U S となる確率は  $\frac{1}{40}$  である。

(iv) 並べたカードが S S S となる確率は  $\frac{1}{8}$  より大きい。

このとき、(i), (ii) より

$$t = \text{ア} \text{ イ}, s + u = \text{ウ} \text{ エ}$$

であることがわかる。さらに (iii) より

$$(s, u) = (\text{オ} \text{ カ}, \text{キ} \text{ ク}) \text{ または } (s, u) = (\text{ケ} \text{ コ}, \text{サ} \text{ シ})$$

であることがわかる。ただし オ カ < ケ コ とする。さらに (iv) より

$$(s, u) = (\text{ス} \text{ セ}, \text{ソ} \text{ タ})$$

であることがわかる。

右のページは白紙です。



(2)  $n$  を 1 以上の整数,  $e$  を自然対数の底とする。関数

$$f_n(x) = \left(\frac{x}{6}\right)^n e^{n-x} \quad (x \geq 0)$$

を考えると,  $f_n(x)$  の  $x \geq 0$  での最小値は  である。また,  $f_n(x)$  の  $x \geq 0$  での最大値は,  $n=1$  のとき  $\frac{\text{ツ}}{\text{テ}}$ ,  $n=2$  のとき  $\frac{\text{ト}}{\text{ナ}}$ ,  $n=3$  のとき  $\frac{\text{ニ}}{\text{ヌ}}$  となる。次に関数

$$g_n(x) = \sin\left(\frac{x}{6} e^{1-\frac{x}{n}}\right) \quad (x \geq 0)$$

$$h_n(x) = \frac{x}{6} e^{1-\frac{x}{n}} \quad (x \geq 0)$$

を考える。  $h_n(x)$  の  $x \geq 0$  での最小値は  であり, 最大値は  $\frac{\text{ノ}}{\text{ハ}} n$  である。

したがって,  $g_n(x)$  の  $x \geq 0$  での最小値が  $-1$  かつ最大値が  $1$  となるような最小の  $n$  は   である。

右のページは白紙です。



- (3) 座標平面上の2点  $P(3, 0)$ ,  $Q(2 \cos \theta, 2 \sin \theta)$  ( $0 \leq \theta < \pi$ ) について,  
 $d$  を原点  $(0, 0)$  と直線  $PQ$  の距離とすると,

$$d^2 = \frac{\boxed{\text{ヘ}} \boxed{\text{ホ}} \sin^2 \theta}{\boxed{\text{マ}} \boxed{\text{ミ}} - \boxed{\text{ム}} \boxed{\text{メ}} \cos \theta}$$

である。 $d^2$  は  $\cos \theta = \frac{\boxed{\text{モ}}}{\boxed{\text{ヤ}}}$  のとき最大値  $\boxed{\text{ユ}}$  をとり、このとき直線  $PQ$  の方程式は

$$y = -\frac{\boxed{\text{ヨ}}}{\boxed{\text{ラ}}} \sqrt{\boxed{\text{リ}}} x + \frac{\boxed{\text{ル}}}{\boxed{\text{レ}}} \sqrt{\boxed{\text{ロ}}}$$

である。

右のページは白紙です。





問題 **2** の解答は白色の解答用紙に記入しなさい。

**2** 実数  $a, b$  に対し、関数  $f(x)$  を

$$f(x) = x^3 + ax + b$$

と定め、座標平面において曲線  $C: y = f(x)$  と、 $C$  上の点  $P(t, f(t))$  を考える。ただし、 $t \neq 0$  とする。直線  $\ell$  は点  $P$  を通り、 $P$  と異なる点  $Q$  で曲線  $C$  と接しているとする。さらに、直線  $\ell'$  は点  $Q$  を通り、 $Q$  と異なる点  $R$  で曲線  $C$  と接しているとする。

- (1) 点  $Q$  の  $x$  座標  $q$  を、 $t$  を用いて表せ。また、直線  $\ell$  の傾き  $m$  と  $y$  切片  $k$  を、 $t, a, b$  を用いて表せ。
- (2)  $t > 0$  の場合に、 $x \geq 0$  において、曲線  $C$ 、直線  $\ell$ 、 $y$  軸で囲まれた図形の面積を  $S_1$  とおき、 $x \leq 0$  において、曲線  $C$ 、直線  $\ell$ 、 $y$  軸で囲まれた図形の面積を  $S_2$  とおく。 $S_1, S_2$  を、それぞれ  $t$  を用いて表せ。
- (3) 直線  $\ell'$  の方程式が  $y = 0$  のとき、 $a, b$  を、それぞれ  $t$  を用いて表せ。

(30 点、ただし数学科は 45 点)

右のページは白紙です。



問題

3

の解答はクリーム色の解答用紙に記入しなさい。

3

座標平面において、行列  $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$  の表す 1 次変換により、点  $(1, 2)$  が点  $(3, 5)$  に移され、点  $(1, 1)$  が直線  $y = x$  上に移されるとする。さらに  $ad - bc = 4$  とする。

(1)  $A$  を求めよ。

数列  $\{x_n\}, \{y_n\}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を

$$\begin{pmatrix} x_1 \\ y_1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}, \quad \begin{pmatrix} x_{n+1} \\ y_{n+1} \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} x_n \\ y_n \end{pmatrix} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める。

(2)  $y_n - x_n$  を  $n$  を用いて表せ。

(3)  $\frac{x_n}{2^n}$  を  $n$  を用いて表せ。

(4)  $x_n$  と  $y_n$  を  $n$  を用いて表し、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{y_n}{x_n}$  を求めよ。

(30 点、ただし数学科は 45 点)

右のページは白紙です。

